

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 8 月 2 日 (2007.8.2)

【公開番号】特開 2006-151 (P2006-151A)

【公開日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【年通号数】公開・登録公報 2006-001

【出願番号】特願 2004-176626 (P2004-176626)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 6 月 11 日 (2007.6.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

周囲に複数の識別情報が付された回転体と、
前記回転体を回転させる駆動手段と、
前記駆動手段を駆動制御する駆動制御手段と、
定速回転状態にある前記回転体の回転位置を検出可能な回転位置検出手段とを備え、
少なくとも前記駆動制御手段が、前記回転位置検出手段による検出結果に基づき、前記
駆動手段の停止制御を行い、前記回転体を所定位置に停止させることができるよう構成さ
れた遊技機であって、

前記回転体と一体に回転しかつ所定検出位置を通過するよう設けられた第 1 被検出部及
び第 2 被検出部からなる一組の被検出部と、

前記所定検出位置を通過する前記各被検出部を検出して検出信号を出力する検出手段と
を備え、

前記回転位置検出手段が、前記検出手段からの検出信号に基づき、前記回転体の回転位
置を検出できるよう構成され、

さらに、前記回転体を当該回転体の回転軸を中心に所定角度 $360^\circ / 2n$ (n は 2 以
上の自然数) の等角度間隔に区分けした $2n$ 個のエリアのうち、所定の基準位置より m 番
目 (m は 1 以上の自然数) のエリア内において前記第 1 被検出部を配置し、 $m + n$ 番目の
エリア内において前記第 2 被検出部を配置したことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記各被検出部は、前記所定検出位置を先に通過する始端部から後に通過する終端部ま
での長さ、前記所定角度 $360^\circ / 2n$ の 2 分の 1 以上の角度に対応した長さである角
度 $360^\circ / 4n$ 以上の角度に対応した長さを有していることを特徴とする請求項 1 に記
載の遊技機。

【請求項 3】

前記第 1 被検出部及び前記第 2 被検出部は、前記所定検出位置を先に通過するそれぞ
れの始端部の位置、又は、前記所定検出位置を後に通過するそれぞれの終端部の位置が、前
記回転体の回転方向に対して 180° 間隔となるように配置されていることを特徴とする
請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記第 1 被検出部及び前記第 2 被検出部を k 組 (k は 2 以上の自然数) 備え、
 n を k の倍数としたことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記各被検出部は、それぞれ隣りの被検出部が配置されるエリアの n / k 個隣りのエリアに配置されていることを特徴とする請求項 4 に記載の遊技機。

【請求項 6】

前記回転体の回転方向に対して、前記各被検出部の始端部又は前記各被検出部の終端部の位置が等角度間隔となるように前記 k 組の第 1 被検出部及び第 2 被検出部が配置されていることを特徴とする請求項 4 又は 5 に記載の遊技機。